



2020. 4. 6

「しずぎんアジア留学生奨学金制度」2020 年度の奨学生を決定

静岡銀行(頭取 柴田 久)では、「しずぎんアジア留学生奨学金制度」の第9期生となる奨学生11名を決定し、2020年4月より奨学金の支給を開始しますので、その概要をご案内します。

なお、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、奨学生が一堂に会する認定証授与式の開催を見送りました。

本制度は、2011年に開始して以来9年間にわたり継続して取り組んだ結果、奨学生は89名にのぼります。2020年度以降の新規奨学生の募集は終了することとしますが、今後は、静岡銀行の創立80周年を迎える2023年3月に向けて、新たな地域貢献活動を検討し、積極的に展開していく方針です。

1. 奨学生の概要

奨学生数：11名（男性5名、女性6名）

◆国籍別内訳：中国4名、インドネシア2名、インド1名、ベトナム1名、マレーシア1名、韓国1名、日本1名

◆大学別内訳：静岡大学5名、静岡県立大学4名、静岡文化芸術大学1名、静岡産業大学1名

2. 奨学金制度の概要

(1) 奨学金の名称 しずぎんアジア留学生奨学金制度

(2) 設立の目的 将来アジア地域を中心に活躍が期待される優秀な留学生に対し、奨学金の支給による金銭的な支援を通じ、経済的不安を緩和し、学習効果の向上に寄与する。あわせて静岡県とアジア地域との橋渡し役を担う人材の育成に貢献することを目的に2011年10月設立

(3) 支給内容 一人あたり月額10万円（返還義務なし）、原則として2年間支給

【ご参考】第1期生～第9期生実績<のべ人数>

奨学生数	89名(男性32名、女性57名)
国籍別内訳	中国33名、ベトナム23名、インドネシア8名、ミャンマー7名、韓国6名、日本4名、マレーシア3名、インド2名、スリランカ1名、バングラデシュ1名、台湾1名
大学別内訳	静岡大学33名、静岡県立大学31名、静岡英和学院大学7名、常葉大学(※)6名、浜松医科大学4名、静岡産業大学4名、静岡文化芸術大学3名、聖隷クリスティーナ大学1名

※統合前の常葉学園大学、浜松大学、富士常葉大学を含む

SHIZU-GIN